



学校だより 月刊

# 今中

今金町立今金中学校 学校教育目標

**自学 自立 共生**

令和6年度 重点教育目標

『自ら考え、表現し、

ともに高め合う生徒の育成』

～自己存在感・共感的理解・自己決定の3要素を活かしながら～

電話 82-0072 FAX 82-0794

E-mail imakanetyu@hakodate.or.jp

No.7 令和6年10月31日発行

## 「前向きに取り組む意識を！」

今金中学校長 佐々木 弘司

秋もだいぶ深まり、朝夕冷え込んできましたね。少しずつ冬が近づいています。私たちの生活も、早いもので、今年度も折り返しを過ぎました。

後期前半を振り返ると、やはり、実行委員や各リーダーを中心に、みんなの力を一つにして、成功させてくれた文化祭。表現や伝え方の工夫をし、一生懸命さが伝わってきました。本当にうれしい気持ちになりました。

また、私が会長を務める檜山中体連駅伝大会に本校から男女各2チームが参加してくれたことも、とてもうれしかったですし、ありがたかったです。

さて、大きな行事をやり遂げ、学校生活後半戦が始まりました。18日には、後期生徒総会を行い、これから行うべきことを確認し、後期の生徒会活動も本格的に始動しました。

そこで、これからの生活や活動が実りあるものにするため、「前向きに取り組む意識」をもってほしいと思い、書かせてもらいます。

中国の故事に「人間万事塞翁が馬【にんげん(じんかん)ばんじ さいおうがうま】】と言う言葉があります。「塞翁という老人の馬が逃げた(不幸)。その馬が隣の村から優れた別の馬を連れて帰ってきた(幸せ)。その馬に老人の息子が乗り、落馬して足の骨を折った(不幸)。そのおかげで息子は兵隊に行

かずすみ、命が助かった(幸せ)。」という内容です。

さまざまな解釈はありますが、「一見、不運に思えたことが幸運につながったり、その逆もあり得る。幸運か不運かは容易に判断しがたい。」また、「いつ幸せなことが不幸に、不幸なことが幸せに転じるかわからないので、物事を一喜一憂しない、右往左往しない。」という意味があるそうです。

確かに私の人生の中でも、良いこともあれば悪いこともあり、特に悪いことや辛いことは、「そんなに長くは続かない、今が耐え時」とか「自分を成長させるための時間」と思って生活していたら、自分の視野も広がり、良い方に事が進んだこともあります。

ですから、皆さんも、勉強のこと、友達のこと、部活動のことなど、うまくいかないことや困ったことがあっても、「前向きに頑張っていれば、きっと良いことがある」と信じて、今できることをコツコツとやっていきましょう。

余談ですが、この前テレビをみていたら、「自分にとっての幸せはどれか?(タイトルははっきりしませんが)」という内容のことをやっていました。

①頑張った結果、成功した。②頑張ったが、成功につながらなかった。③頑張らなくても、成功した。④頑張らず、成功もせず。

結果は、一番良いのが①で、二番目が②。④はさておき、最も良くないのが③だそうです。①は当たり前なのですが、②は課題を見つけ、次は成功につながられる。頑張れる要素をもっている。③はたまたま成功したが、困難なことがおこると、頑張り方を知らないなので、どうにもできないからだそうです。

つまり、前に踏み出す勇気と行動力が大切と言うことですね。困難を克服するためにも。

保護者の皆様、地域の皆様、生徒が一歩ずつ歩を進められるよう、変わらぬご支援とご協力をお願い致します。



## 文化祭 終了

令和6年度文化祭実行委員会（下記）のリーダーシップのもと、これまでの学習成果を発表する文化祭を開催しました。

令和6年度文化祭実行委員会	
実行委員長	3年 竹内 陵矩
副実行委員長	2年 早坂 太陽
実行委員	3年 小田島大和
	2年 近藤 李莉 葛井 鉄生
	1年 八重樫宝明

標記のテーマには、今中生一人一人が、文化祭という大海原を仲間と一緒に冒険（協力）する中で、自分なりに「ひとつなぎの大秘宝」を見つけ出してほしいという思いが込められていました（実行委員長の竹内さんの挨拶より）。

テーマを掲げることによって、開・閉祭式や各演目に一体感が生まれ、自分の学年だけでなく他学年との絆が深まったという声も聴かれました。

後期がスタートしてすぐでしたが、幕間も楽しませようとするアイデアや新執行部から旧執行部へのお礼と決意など、今中独自のカラーが存分に出ていた思い出深い一日でした。



最後まであきらめずタスキをつないだ

## 檜山中体連駅伝

10月1日（火）旧朝日小中学校付近（江差町）にて駅伝大会が行われ、本校からは男子2チーム女子2チーム計4チームが出場し、健闘する姿が見られました。



英語で自分を表現する

## 檜山英語暗唱大会

10月3日(木)、江差町文化会館にて全檜山中学校英語暗唱大会兼全道大会予選が行われました。本校からは2年山崎暖人さん、3年江口雅さんが出場しました。全校生徒の前で発表する機会もあり、素敵な英語表現を見ることで代々つながっていく取組となっています。



防災の秋

## 避難訓練 一日防災学校

災害が多い時期であることから「災害に備えつつ知識を深めるため」を目的として9月は防災月間とされていました。地震については9月6日(金)に北海道シェイクアウト訓練に参加しました。火災について10月8日(火)避難訓練と一日防災学校を行いました。いつ起こるかわからない災害に対する訓練であるため、時間を知らせず授業中にその教科担当とともに避難しました。普段から教室に掲示してある避難経路図を確認し、火元から離れた安全なルートをとることができていました。

一日防災学校では、1年生はスモーク体験、2年生はハイゼックス(注1)体験、3年生はAED講習を行いました。

注1:ハイゼックスとは炊飯袋のことで、米と水を袋に入れゴムでとめた後、鍋で湯煎して炊く



地域の皆様のご協力ありがとうございます

## 2年職場体験学習

10月9日(水)10日(木)下の目的で町内各所にて職場体験をさせていただきました。

- 1 働くことの喜びや厳しさを、体験を通して知る。
- 2 実体験を通して「働くことの意義」を真剣に考え、世の中が働く人々によって支えられていることを知る。
- 3 社会人としての接し方、マナーやルールをしっかりと身につける。
- 4 職場体験を通して、自分の生まれ育った地域の産業を学び、地域を再発見する。

お世話になった事業所の皆さん、評価を丁寧に書いてくださったり、優しい言葉をかけてくださったり、生徒がこれから未来を見つめていく中で貴重な体験をたくさんさせていただきありがとうございました。また、生徒が病欠のため別日程を組んでくださったところもあり「今金町」のあたたかさを感じました。



働くということ



今月も学びの機会がたくさんありました。次号で性教育講話、生徒総会、食育授業、認知症講話等の様子についてお伝えいたします。

10月20日(日)には、吹奏楽部が今金町総合文化祭芸能まつりに出演しました。



## 11月の行事予定



	曜日	学 校 行 事
1	金	ALT 来校
2	土	バスケ檜山新人戦(本校) サッカーU-15 フットサル大会
3	日	文化の日 サッカーU-15 フットサル大会 バド道南大会
4	月	振替休日 バド道南大会
5	火	ふれあい相談
6	水	研修日
7	木	全学年学力テスト(3年総合C) 檜山北高保護者向け進路説明会
8	金	ALT 来校
9	土	バスケ1年生大会 バド檜山新人大会(乙部)
10	月	ALT 来校
12	火	檜山北高進路説明会(2年生5h 1年生6h) 専門委員会
13	水	1年食育授業 定例職員会議 3年保護者向け進路説明会
15	金	ALT 来校 ふるさとの恵みと ほほえみに感謝する日
16	土	バスケ1年生大会
17	日	バスケ1年生大会
18	月	ALT 来校 全校集会
20	水	ふれあい相談 町P連研究大会
22	金	1・2年後期中間テスト 3年後期期末テスト
23	土	勤労感謝の日
25	月	ALT 来校
27	水	研修日 2年親子レク
28	木	小学6年生保護者向け入学説明会
30	土	参観日



令和6年度目指す生徒像

- ①自分で考え、表現できる生徒(「聴く・伝える」の質の向上)
- ②自らの意志と責任で判断し、行動する生徒
- ③他者を理解し、自己の役割を自覚し、思いやりをもって接する生徒(利他の心)